

板橋区第二次文化芸術振興基本計画

平成25年度実施状況報告書

平成26年11月

板橋区

目次

1	板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要	1
	(1) 位置づけ	
	(2) 計画期間	
	(3) 重点目標	
	(4) 計画事業	
	①事業体系	
	②年次計画	
2	平成25年度の進捗状況の評価について	2
	(1) 評価の趣旨	
	(2) 評価の対象	
	(3) 評価の方法	
	(4) 評価の公表について	
3	平成25年度進捗状況	3
	(1) 進捗状況集計一覧	
	(2) 事業進捗状況一覧	
	(3) 進捗状況のまとめ	
4	個別事業進捗状況及び評価	8
5	計画の修正について	25
	(1) 新規事業	
	(2) その他の変更	
	①事業名の変更	
	②事業名及び事業内容の変更	
6	次期計画の策定に向けて	25

1 板橋区第二次文化芸術振興基本計画の概要

(1) 位置づけ

本計画は、文化芸術振興ビジョン（以下、「振興ビジョン」という。）の理念を尊重し、施策の具体化を図るとともに、第一次文化芸術振興基本計画（以下、「第一次計画」という。）の基本的な方向性を受け継ぎ、区の文化芸術振興の計画的な推進を図るものです。

(2) 計画期間

平成23年度から27年度までの5か年とします。

(3) 重点目標

次の2点を重点目標に掲げ、取り組みの推進を図ります。

- 板橋区固有の文化芸術資源を積極的に活用し、板橋区ならではの文化芸術の発信に努め、文化芸術の息づくまちのイメージ形成を図る。
- 子どもたちが多様な文化芸術を見て、触れて、体験できる仕組みづくりに取り組み、子どもの持つ優れた感性や豊かな創造性を育む。

(4) 計画事業

①事業体系

本計画の57事業は振興ビジョンとの整合性を図るため、振興ビジョンで提示する4つの施策の柱と、その中で展開する11の基本施策に沿って体系化します。また、事業の類型を、以下の4つに分類して表記します。

- 重点事業：重点目標に該当する事業
- 新規事業：本計画期間内に新規に実施する事業（重点事業の一部を含む）
- 新登録事業：第一次計画期間内（18年度～22年度）にすでに実施しており、本計画に新たに登録する事業
- 継続事業：第一次計画から引き続く事業

②年次計画

計画事業の年次計画の表記は以下のとおりです。

- 検討：事業の内容・実施方法等の検討、その他実施に向けた条件整備を必要とする場合
- 実施：新規事業を実施する当初の年度。次年度以降は、継続または推進となる
- 継続：前年度と変更なく実施する場合
- 推進：事業を量的・質的に充実する場合、または、事業内容・実施方法等の改善、見直し、その他の変更を行う場合

2 平成25年度の進捗状況の評価について

(1) 評価の趣旨

板橋区第二次文化芸術振興基本計画では、計画の推進の充実を図るため、毎年度事業ごとの実施状況を踏まえ、進捗状況の自己評価を行い、平成27年度の計画最終年度に向けた進行管理を図っていきます。

(2) 評価の対象

板橋区第二次文化芸術振興基本計画（平成23年度～27年度）の平成25年度の実施結果を評価します。

(3) 評価の方法

平成25年度の事業計画の進捗状況については、各所管による自己評価を基に、区として事業の評価をしております。評価の基準は以下のとおりです。

(評価の基準)

【計画を超えて進捗】：計画を超えて進捗している。

【計画どおり進捗】：計画どおりに進捗している。

【概ね計画どおり進捗】：概ね計画どおりに進捗しているが、更に改善の余地がある。

【計画の見直し・繰り延べ】：計画に遅れが生じていたり、他の要因から計画の変更・見直しや繰り延べが必要。

【事業終了】：事業終了(計画完了)

(4) 評価の公表について

区民の皆様へ、ホームページを通して本報告書を公開します。

3 平成25年度進捗状況

(1) 進捗状況集計一覧

平成25年度の施策の柱ごとの実施状況は以下のとおりです。

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	21 (3)	1	0	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	1	9 (1)	0	0	1
文化芸術の人そだて	13 (4)	0	12 (4)	1	0	0
文化芸術の土づくり	11 (2)	1	10 (2)	0	0	0
合計	57 (10)	2	52 (10)	2	0	1

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(2件) … 「No29 散策ツアー」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・概ね計画どおり進捗(2件) … 「No7 板橋名人寄席」「No36 子ども向けミュージカル」
- ・事業終了(1件) … 「No23 いたばし薪能」

(参考：平成24年度)

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	20 (2)	1	1 (1)	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	2	7 (1)	2	0	0
文化芸術の人そだて	13 (4)	0 (1)	10 (3)	2	1	0
文化芸術の土づくり	11 (2)	2	8 (2)	0	1	0
合計	57 (10)	4 (1)	45 (8)	5	3 (1)	0

※()内は再掲事業

- ・計画を超えて進捗(4件) … 「No29 散策ツアー」「No32 埋蔵文化財教材使用授業」
- ・概ね計画どおり進捗(5件) … 「No47 板橋区文化・国際交流財団ホームページ」「No49 いたばしまちあるきマップ」
- ・計画の見直し・繰り延べ(3件) … 「No7 板橋名人寄席」「No23 いたばし薪能」「No24 大歌舞伎」「No36 子ども向けミュージカル」
- ・事業終了(1件) … 「No43 板橋新進音楽家フレッシュコンサート」
- ・計画の見直し・繰り延べ(3件) … 「No4 「文化芸術月間」の事業展開」「No45 日本画教育法講座」
- ・事業終了(1件) … 「No54 区内大学との文化芸術交流の推進」

(2) 事業進捗状況一覧

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成25年度 評価
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管	
文化芸術の風おこし	個性あふれる文化芸術の創造	1	●	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		2	●	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		3	●	美術館発信の美術デザインの普及	美術館	計画どおり進捗
		4	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		5	◎	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課	計画どおり進捗
		6	○	ポローニャ・ブックフェア in いたばし	いたばしホローニャ子ども絵本館	計画どおり進捗
	文化芸術へいざなう機会の充実	7	○	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗
		8	○	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		[4]	◎	「文化芸術月間」の事業展開	文化・国際交流課、財団	[計画どおり進捗]
		[17]	○	区民文化祭	文化・国際交流課	[計画どおり進捗]
		9	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	計画どおり進捗
		10	○	産業観光バスツアー	くらしと観光課	計画どおり進捗
		11	○	かくしゃく講座	生きがい推進課	計画どおり進捗
	文化芸術活動を行う場の充実	12	○	リラククスコンサート	子ども政策課	計画どおり進捗
		13	◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	計画どおり進捗
		14	△	区民文化講座	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		15	△	サークル公開教室	社会教育会館	計画どおり進捗
	文化芸術活動の発表の機会の充実	16	○	学校開放	学校地域連携担当課	計画どおり進捗
		17	○	区民文化祭	文化・国際交流課	計画どおり進捗
		18	○	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課	計画どおり進捗
		[37]	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	[計画どおり進捗]
		19	○	平和絵画・原爆展	総務課	計画どおり進捗
20		◎	街並み景観写真展	都市計画課	計画どおり進捗	
21		○	赤塚植物園講習室における作品展示	みどり公園課	計画どおり進捗	
歴史文化の記憶つむぎ	伝統文化の継承	22	△	板橋音楽祭	生涯学習課	計画どおり進捗
		23	○	いたばし薪能	文化・国際交流課、財団	事業終了
		24	△	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		[9]	◎	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館	[計画どおり進捗]
		25	○	初夏・秋の日本庭園	みどり公園課	計画どおり進捗
		26	○	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団	計画どおり進捗
		27	○	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団	計画どおり進捗
		28	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	計画どおり進捗
	文化財の保存と活用	29	○	散策ツアー	くらしと観光課	計画を超えて進捗
		30	△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	計画どおり進捗
		31	△	文化財ふれあいウィーク	生涯学習課	計画どおり進捗
32		○	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	計画どおり進捗	
33		△	文化財悉皆調査	生涯学習課	計画どおり進捗	

文化芸術振興ビジョン		第二次文化芸術振興基本計画				平成25年度 評価
施策 の柱	基本施策	番号	類型	計画事業	所管	
文化 芸術 の人 そだて	次代の文化芸術 を創造する人材 の育成	34	●	子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		35	●	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		36	○	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団	概ね計画どおり進捗
		37	△	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		38	○	戦国かぶと作り体験	郷土資料館	計画どおり進捗
		39	○	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課	計画どおり進捗
		40	△	オーケストラ鑑賞教室	学務課	計画どおり進捗
		41	△	読書感想文コンクール	中央図書館	計画どおり進捗
		[22]	△	板橋音楽祭	生涯学習課	[計画どおり進捗]
		[28]	●	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課	[計画どおり進捗]
		[32]	○	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課	[計画どおり進捗]
	[46]	○	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニャ子ども絵本館	[計画どおり進捗]	
	文化 芸術を 育て る担 い手 の育 成	42	○	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		43	○	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
44		○	板橋落語会	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
45		○	日本画教育法講座	美術館	計画どおり進捗	
46		○	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニャ子ども絵本館	計画どおり進捗	
文化 芸術 の土 づく り	多様な文化芸術 情報の収集と発 信	47	◎	板橋区文化・国際交流財団ホームページ の構築	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		48	△	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれ あい」「アイシェフ・ボード」	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		49	○	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課	計画を超えて進捗
		[30]	△	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課	[計画どおり進捗]
		50	△	学習・スポーツガイド	生涯学習課	計画どおり進捗
		51	△	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課	計画どおり進捗
	文化芸術活動を 支える財政支援 の充実	52	○	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
		53	○	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗
	文化芸術振興の 推進体制の充実	54	◎	区内大学との文化芸術交流の推進	文化・国際交流課	計画どおり進捗
		55	△	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課	計画どおり進捗
[13]		◎	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課	[計画どおり進捗]	
56		◎	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能 の強化	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗	
57	○	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団	計画どおり進捗		

※類型 ●:重点事業 ◎:新規事業 ○:新登録事業 △:継続事業

※網掛けは再掲事業

※財団:(公財)板橋区文化・国際交流財団

(3) 進捗状況のまとめ

評価の基準ごとの結果は、以下のようになっています。

【 計画を超えて進捗している事業 】

No	計画事業	所管
29	散策ツアー	くらしと観光課
49	いたばしまちあるきマップ	くらしと観光課

【 計画どおり進捗している事業 】

No	計画事業	所管
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進	文化・国際交流課、財団
2	「落語のまち」の事業展開	文化・国際交流課、財団
3	美術館発信の美術デザインの普及	美術館
5	景観的視点を取り入れた街並みの整備	都市計画課
6	ポローニャ・ブックフェアinいたばし	いたばしポローニャ子ども絵本館
8	ロビーコンサート	文化・国際交流課、財団
9	“サムライ文化と芸術の世界”	郷土資料館
10	産業観光バスツアー	くらしと観光課
11	かくしゃく講座	生きがい推進課
12	リラックスコンサート	子ども政策課
13	指定管理者制度による施設運営の充実	文化・国際交流課
14	区民文化講座	文化・国際交流課、財団
15	サークル公開教室	社会教育会館
16	学校開放	学校地域連携担当課
17	区民文化祭	文化・国際交流課
18	庁舎ギャラリー	文化・国際交流課
19	平和絵画・原爆展	総務課
20	街並み景観写真展	都市計画課
21	赤塚植物園講習室における作品展示	みどり公園課
22	板橋音楽祭	生涯学習課
24	大歌舞伎	文化・国際交流課、財団
25	初夏・秋の日本庭園	みどり公園課
26	いたばしの郷土芸能	生涯学習課、財団
27	説経浄瑠璃鑑賞会	生涯学習課、財団
28	ふるさと文化伝承事業	生涯学習課
30	観光いたばしガイドマップ	くらしと観光課
31	文化財ふれあいウィーク	生涯学習課
32	埋蔵文化財教材使用授業	生涯学習課

No	計画事業	所管
33	文化財悉皆調査	生涯学習課
34	子ども文化芸術参加体験プログラム	文化・国際交流課、財団
35	アウトリーチ事業の推進	文化・国際交流課、財団
37	習い事はじめ	文化・国際交流課、財団
38	戦国かぶと作り体験	郷土資料館
39	独楽(こま)回し遊び月間	子ども政策課
40	オーケストラ鑑賞教室	学務課
41	読書感想文コンクール	中央図書館
42	多文化共生の推進	文化・国際交流課、財団
43	板橋新進音楽家フレッシュコンサート	文化・国際交流課、財団
44	板橋落語会	文化・国際交流課、財団
45	日本画教育法講座	美術館
46	いたばし国際絵本翻訳大賞	いたばしホローニャ子ども絵本館
47	板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築	文化・国際交流課、財団
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシエフ・ボード」	文化・国際交流課、財団
50	学習・スポーツガイド	生涯学習課
51	生涯学習団体・サークル名簿	生涯学習課
52	文化芸術活動振興助成	文化・国際交流課、財団
53	文化芸術活動振興顕彰	文化・国際交流課、財団
55	板橋区文化団体連合会の支援	文化・国際交流課
56	板橋区文化・国際交流財団の組織・機能の強化	文化・国際交流課、財団
57	国際文化交流の推進	文化・国際交流課、財団

【 概ね計画どおり進捗している事業 】

No	計画事業	所管
7	板橋名人寄席	文化・国際交流課、財団
36	子ども向けミュージカル	文化・国際交流課、財団

【 事業終了 】

No	計画事業	所管
23	いたばし新能	文化・国際交流課、財団

4 個別事業進捗状況及び評価

(1) 文化芸術の風おこし 【個性あふれる文化芸術の創造】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
1	「自然と歴史と文化の里・赤塚」における文化芸術事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内で唯一、自然・歴史・文化が融合し武蔵野の香りを残す赤塚地区に着目し、観光分野等との連携を通じて、地域の文化芸術資源を積極的に活用した回遊性の高い事業を展開するなど、文化芸術の香るまちの形成と周知を図る。	推進	(1) 収蔵品展「板橋の武器武具」の開催及び農業まつり・梅まつりにおける赤塚城戦国絵巻武者行列を実施し、赤塚城及びその周辺の時代背景を考察した。(サムライ文化と重複) (2) 企画展「地域史シリーズあかつか」を開催し、赤塚地域の歴史の変遷について紹介した。 (3) まこも馬作り、しめ縄作り等、赤塚の農業文化を体験する事業を実施した。 ・板橋の武器武具、 4/20～6/23 9,266名 ・地域史シリーズあかつか 10/12～12/1 6,352名	計画どおり進捗 企画展「地域史シリーズあかつか」やまこも馬作りなどの農業文化体験事業を通して地域の自然や歴史の理解を深め、また、農業まつり・梅まつり会場で赤塚城戦国絵巻武者行列を恒例的に行うなど、区民が赤塚地区周辺の文化芸術に親しむ機会を積極的に提供した。
2	「落語のまち」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区にゆかりの落語家と連携した出前落語の実施など、区内の豊富な落語の人材・資源を活かし、現行の落語事業を含めた「落語のまち」の事業展開を図り、区の文化芸術ブランドのイメージ構築を図る。	推進	主催事業として、板橋落語会(年3回開催)、板橋名人寄席(年2回開催)、共催事業として「柳家小三治独演会」、アウトリーチ事業(出張寄席)として落語会を開催した。 ・板橋落語会(文化会館小ホール) 6/18 202名、10/16 252名 2/18 220名 ・板橋名人寄席(文化会館大ホール) 5/14 921名、3/7 521名 ・柳家小三治独演会(文化会館大ホール) 6/3 1,181名 ・アウトリーチ事業(いずみの苑) 出演者: 鈴々舎八ゑ馬、鈴々舎風車 10/27 約50名(入所者、父兄、職員)	計画どおり進捗 板橋区在住の若手落語家による板橋落語会、高名な落語家による板橋名人寄席など、既存の落語事業の展開を進めるとともに、平成25年度はアウトリーチ事業としていずみの園で出張落語を行うなど「落語のまち」という区の芸術ブランドイメージの発信に努めた。
3	美術館発信の美術デザインの普及 美術館	区内商店街や企業等の広告に、美術館所蔵の古美術品の絵柄をはじめ、美術的なデザインの活用を促し、美術館が発信する文化芸術ブランドの演出や、区の文化芸術イメージの向上を図る。	推進	平成25年度は日本郵便の特選記念切手として狩野永叔「梅桜小禽図屏風/菊二鶴図屏風」のデザイン申請があった。平成26年4月に全国の郵便局で発売される予定。	計画どおり進捗 美術館が所蔵している狩野永叔「梅桜小禽図屏風/菊二鶴図屏風」について日本郵便株式会社が発行する記念切手のデザイン提供を行った。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
4	★「文化芸術月間」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	「文化芸術月間」を設定し、区民文化祭や区民まつり等との事業連携、区内の様々な地域・施設との協働の検討など、板橋区ならではの文化芸術による賑わいが感じられるイベントの集中展開を図る。	検討	「文化芸術月間」の事業実施に向けて、庁内関係各所と検討を行った。 その結果、文化芸術月間の事業として「文化芸術月間事業一覧の作成」「文化芸術講演会」「りんりん号美術館」「美術館無料DAY」の実施に向けて具体的な検討を進めた。	計画どおり進捗 平成26年度の事業実施に向けて、事業展開や周知方法について方向性を定めることが出来た。
5	★景観的視点を取り入れた街並みの整備 都市計画課	周辺景観に配慮した街並みの魅力を高める協議(法に基づく届出)の実施、地域の歴史・風土等を反映した特色ある公共施設整備の推進など、景観計画の取り組みを通じて、まちに対する愛着や誇りを醸成する。	推進	景観写真展を開催し、会場において、区景観まちづくりの取り組みについて、PRを行った。 ・景観事前協議物件数176件 ・同届出審査物件数(変更届含む) 262件 ・景観写真展 12/5開催 グリーンホール2Fホール(内容:区景観計画の紹介、応募写真の展示、投票及び表彰式)	計画どおり進捗 景観計画の取り組みを通じて、区民にまちに対する愛着や誇りを醸成するとともに、計画の普及・啓発事業である景観写真展を実施した。
6	ボローニャ・ブックフェアinいたばし いたばしボローニャ子ども絵本館	「ボローニャ児童図書展」から寄贈された新着絵本を中心に、いたばしボローニャ子ども絵本館蔵書の展示を行い、世界の国々の芸術や文化に触れる機会を提供するとともに、絵本を通じて文化芸術への関心を高める。	推進	ボローニャ・ブックフェアを実施した。 実施期間:8/17～8/25 会場:成増アートギャラリー 来場者数:2,424名 内容:①ボローニャからの新着絵本展示 ②国際的な絵本の賞「ラガッツィ賞&アンデルセン賞」展示 ③世界をつなぐ日本の絵本～日本から世界各国へ日本の絵本で各国で翻訳された絵本を紹介 ④いたばし国際絵本翻訳大賞コーナー ⑤おはなし会	計画どおり進捗 ボローニャからの新着絵本や国際的な絵本の賞を受賞した作品を展示し、また、日本から海外に発信された絵本の紹介も行うことで世界の国々の芸術や文化に触れる機会を提供し、異文化や芸術への関心を高めることができた。

【文化芸術へいざなう機会の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
7	板橋名人寄席 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	人気実力のある落語家を中心として、漫才・漫談などの花形芸人を招致し、「落語のまち」にふさわしい質の高い芸を鑑賞できる名人寄席を開催する。	推進	板橋名人寄席を年2回開催した。 ・5/14 出演者:毒蝮三太夫、桂文治、立川志らく、林家たい平、三遊亭円楽 入場者数:921名 ・3/7 出演者:春風亭一之輔、柳家三三、桂米團治、立川談笑、柳家喬太郎 入場者数:521名	概ね計画どおり進捗 人気実力のある落語家等を招いて「落語のまち」にふさわしい、質の高い芸を鑑賞する名人寄席を年2回、文化会館大ホールで実施したが、前年度と同様入場者数が伸びなかった。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
8	ロビーコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区役所庁舎や区内 施設等を会場に、ク ラシックをはじめ邦 楽や民俗楽器の演 奏など、音楽に接 する機会と憩いの 空間を提供し、幅広 いジャンルの音楽 を身近に親しめる 場の推進を図る。	推進	赤塚支所ギャラリーを中心に 年6回開催した。 ・6/6 「南米バラグアイの ハーブ・アルバム」(赤塚支所 ギャラリー)来場者:約60名 ・9/3 「郷愁を歌うヴァイオリ ン」(赤塚支所ギャラリー) 来場者:約120名 ・10/11 「第九キャンペ ーン」(グリーンホール1階ホ ール) 来場者:約150名 ・12/18 「ヴァイオリンとピア ノの調べ(クラシック音楽オー ディション合格者による)」(グ リーンホール1階ホール)来 場者:約100名 ・1/16 「箏・尺八による初春 の調べ」(赤塚支所ギャラ リー) 来場者:約70名 ・3/14 「春の声」(東京都健 康長寿医療センター) 来場者:約10名	計画どおり進捗 赤塚支所やグリーン ホールなどにおい て、クラシック音楽や 箏・尺八といった多 様なジャンルの音楽 に親しむことのでき る機会を年6回提供 した。 また、初めての試み として板橋区文化・ 国際交流財団で主 催したクラシック音楽 オーディションの合 格者によるロビーコ ンサートも実施した。
4 再掲	★「文化芸術月 間」の事業展開 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	「文化芸術月間」を 設定し、区民文化 祭や区民まつり等と の事業連携、区内 の様々な地域・施 設との協働の検討 など、板橋区ならで はの文化芸術によ る賑わいが感じられ るイベントの集中展 開を図る。	検討	再掲	
17 再掲	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館 等を会場に、板橋 区文化団体連合会 の活動をはじめ、区 民の多彩な文化芸 術活動の成果を集 的に発表する機 会を提供し、文化芸 術に係る活動の活 性化と意識の向上 を図る。	推進	再掲	
9	★「サムライ文化と 芸術の世界」 郷土資料館	区内在住の甲冑師 や赤塚城戦国絵巻 武者行列サポート 隊の協力を得て、 侍の衣装・装具・武 具等の芸術的価値 を再現し、展示会や 着付け体験等を通 して、江戸時代を中 心とする「サムライ 文化」を発信する。	推進	収蔵品展「板橋の武器武 具」、鎧着付体験、農業まつ り及び梅まつりにおいて赤塚 戦国絵巻武者行列を実施し た。 ・収蔵品展「板橋の武器武 具」 4/20～6/23 9,266名 ・鎧着付体験 5/5 114名 ・武者行列 11/9・3/15 11,500名	計画どおり進捗 農業まつり・梅まつり 会場で行う赤塚城戦 国絵巻武者行列を、 恒例的な行事として 定着させるとともに、 鎧着付体験の実 施、収蔵品展「板橋 の武器武具」を開催 するなど、江戸時代 を中心とした「サムラ イ文化」を発信した。

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
10	産業観光バスツアー くらしと観光課	企業の工場や機械等の産業文化財、製造工程等を公開し、都内有数の工業集積地に成長した区の歴史的エピソードなどを含め、肌で感じるツアーを通じて区のものづくり文化の継承・発展を図る。	推進	バスツアーを実施した。江戸小紋小林染芸、新河岸水再生センター、熱帯環境植物館、株式会社ウキマに立ち寄り、製本業の技術や伝統的な染め物の技法、下水の管理、熱帯生物の観察など様々な企業の技術やものづくり等の見学を行った。 ・バスツアー 3/11 24名	計画どおり進捗 製本業の技術や伝統的な染物の技術、下水の管理、熱帯生物の観察など様々な企業の技術や区内の産業拠点を見学することで板橋区のものづくり文化を感じてもらった。また、ツアー参加者のアンケートの結果では、100点満点中96.4点という高い評価を得ている。
11	かくしゃく講座 生きがい推進課	60歳以上を対象に、書道、茶道、華道の講習とその作品発表会を実施し、他の講座参加者との交流を図るなど、高齢者に生き生きとした潤いのある生活と地域とのふれあいを深める機会を創出する。	推進	書道・華道・茶道それぞれの講座を3期実施した。 年間受講者数 ・書道420名・7教室 ・華道302名・6教室 ・茶道141名・3教室	計画どおり進捗 高齢者の生きがい支援の一助となる「かくしゃく講座」を実施した。講座及び作品展を実施することにより、受講者のモチベーションアップ、継続受講者の増が図られた。
12	リラックスコンサート 子ども政策課	児童館による在宅子育て支援の一環として、子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるように、器楽合奏などの演奏会を開催する。	継続	子育て事業の一環として、参加者の子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるよう、より良い音楽を提供することを目的に公益社団法人板橋法人会と共催で「音楽の絵本」コンサートを実施した。 1月11日 1,200人 文化会館	計画どおり進捗 児童館による在宅子育て支援の一環として、参加者が子育ての不安や悩みを軽減し、リラクゼーションを得られるよう、「音楽の絵本」コンサートを実施した。定員に達する、好評を得たコンサートとなった。

【文化芸術活動を行う場の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
13	★指定管理者制度による施設運営の充実 文化・国際交流課	平成23年度から導入される指定管理者制度による文化会館・グリーンホールの施設運営の円滑化に努め、区民ニーズに合う文化施設の機能、文化芸術事業の充実を図る。	推進	文化会館・グリーンホールに指定管理者制度が導入されて3年目を迎え、前年度よりもさらに貸室利用率を向上させることが来た。また、民間ノウハウが最大限に発揮できるよう連携及び調整を行った。 ・貸室利用率 文化会館48.6% グリーンホール77.1% ・自主事業集客数 14事業 5,537人	計画どおり進捗 指定管理者制度導入3年目を迎え、施設見学会を実施するなど多くの区民に利用されるような販売促進活動を積極的に行なった。また、ロシアナショナルバレエを文化会館に招へいする等これまで板橋区では観ることができなかった文化芸術の充実に努めた。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
14	区民文化講座 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	オペラ公演の合唱 による参加、尺八等 の伝統楽器講習な どの文化芸術体験 メニューを提供し、 公募を通じて区民 の文化芸術への関 心を高め、活動の きっかけづくりと場 の創出を図る。	推進	オペラ、茶華道講座、チア リーディングと3講座を実施し た。 ・区民文化講座 I「オペラ」 参加者数:36名 練習回数: 16回 本番6/9「フィガロの 結婚」(文化会館大ホール) 入場者数708名 講師:板橋区演奏家協会 ・区民文化講座 II「華道・茶 道」(文化会館和室) 華道:7/23、30 参加者数9名 茶道:7/24、31 参加者数11名 講師:板橋区茶華道連盟 ・区民文化講座 III「チア リーディング」(高島平区民館 ホール) 9/8 参加者数20名 講師:日本チアリーディング 協会	計画どおり進捗 オペラや茶道・華 道、チアリーディング の体験講座を提供 することで、区民の 文化芸術への関心 が高まるきっかけ作 りとなる場の創出を 行った。
15	サークル公開教室 社会教育会館	社会教育会館を利用 するサークルや 区内で学習活動 を行うグループが、日 頃の文化活動を区 民と共有するため、 自らの企画・運営に より実施する講座・ 教室・フォーラム等 の開催を支援する。 受講者にはサーク ルやグループの新 たな会員として、文 化・学習活動を始 めるきっかけを提供 する。	継続	(成増社会教育会館) 利用登録サークルによる文 化活動に参加する区民拡充 のきっかけを提供した。複数 回開催の講座と、サークル体 験日として1日1回の講座を7 つ行っ、広く区民に多様な 文化活動をアピールし、文化 活動への興味の喚起を図っ た。この2種の事業により、美 術・工芸・ダンス・文芸・料 理、その他のレクリエーション 等、多岐にわたる講座を延べ 35回開催した。 (大原社会教育会館) 大原サークル公開教室は、 美術・工芸・レク・料理等多岐 にわたる教室を延べ77回開 催。いたばしのまちを知る フォーラムは、「板橋のリサイ クルを知って学んで実践しよ う」をテーマに学習会を1回開 催した。	計画どおり進捗 (成増社会教育会 館) 広く区民の参加を呼 びかけ、区民が主体 で、多岐にわたる内 容の講座を開催した ことで、新たに芸術 活動を始める区民 ニーズの掘り起こし を行った。 (大原社会教育会 館) 利用サークル等に 働きかけ、様々な内 容のフォーラムを開 催した。昨年度よりも 実施回数を増やした ことにより、全体の参 加者が増加した。
16	学校開放 学校地域連携担 当課	学校教育に支障の ない範囲で、区内 小・中学校の施設 を身近なスポーツ・ 文化活動の場とし て開放し、活動への 参加の機会を増や し、地域コミュニテ ィの活性化を図る。	推進	学校開放を実施した。 学校開放実施校 75校 登録団体数 634団体 学校開放利用人数(子ども 遊び場を除く) 421,560名	計画どおり進捗 地域コミュニティー の活性化を図るた め、学校開放を実施 した。登録団体数が 前年度よりも増加 し、多くの区民がス ポーツ・文化活動に 参加する機会が増 え、地域の連携が強 まった。

【文化芸術活動の発表の機会の充実】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
17	区民文化祭 文化・国際交流課	文化会館・美術館等を会場に、板橋区文化団体連合会の活動をはじめ、区民の多彩な文化芸術活動の成果を集中的に発表する機会を提供し、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図る。	推進	区、文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催により、文化会館ほか区内施設等で、23団体による26事業を実施。文化連の活動のみならず、広く区民が参加することで、芸術文化の発表の場、交流の場となり、文化芸術に係る活動の活性化と意識の向上を図ることができた。 区民文化祭 10/4～11/24 観覧者数 217,415名	計画どおり進捗 10月から11月の期間に板橋区文化団体連合会、(公財)板橋区文化・国際交流財団との共催で区民文化祭を実施した。前年度と比べ、観覧者数が増加するなど、区民文化祭を通して、区民の文化芸術にかかる活動の活性化と意識の向上が図れた。
18	庁舎ギャラリー 文化・国際交流課	区役所庁舎の一面を活用し、板橋区文化団体連合会の活動をはじめとして区民の文化芸術活動の発表の場を提供し、庁舎を訪れる区民が身近に文化芸術に親しむことができる空間を演出する。	推進	文化団体連合会に事業委託し、グリーンホール1階ロビーにて美術・書道作品を3期に分けて展示。区民(現在は、美術・書道連盟から出品)に作品の発表の場を提供するとともに、来館者に芸術に触れる機会を提供した。 展示数 42点	計画どおり進捗 区民の文化芸術活動発表の場として、グリーンホール1階ロビーを提供するとともに、グリーンホールを利用するお客様にこれらの文化芸術作品に親しむ機会を提供した。
37 再掲	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	再 掲	
19	平和絵画・原爆展 総務課	区内の小・中学生による、「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品の発表会を開催し、併せて、区内の戦災資料や原爆・空襲に関連したパネルを展示するなど、平和意識の醸成を図る。	推進	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品30点と戦災関係資料・パネル、25年度はこれらに併せて板橋区が加盟している日本非核宣言自治体協議会から提供された原爆写真資料を展示した。 8/14～8/20 赤塚支所 来館者数 約800名	計画どおり進捗 小・中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画の優秀作品、戦災資料・パネルの展示に加え、板橋区が加盟している日本非核宣言自治体協議会から提供された原爆写真資料を展示するなど、平和意識の醸成を図る平和絵画・原爆展を開催した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
20	★街並み景観写真展 都市計画課	建築物、道路空間、公園や自然などの様々な要素から、美しい、優れている、懐かしいと感じるまちの風景の写真展を開催し、街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会の充実を図る。	継続	<p>景観写真展を実施した。今年度は、写真展募集テーマを「街並みを素敵に魅せるお店構え」(派手で目立つわけではないけれど立寄りたくなる!、お店構えが街の雰囲気合っていて素敵!)とし、良好な景観に寄与している素敵なお店の写真を集めた。優秀作品には、「板橋区長賞」、「板橋区景観審議会賞」、「板橋区景観アドバイザー賞」及び写真展当日の参加者に投票いただき、決定した「ふれあい賞」として、賞状及び記念品を贈呈した。</p> <p>・景観写真展 12/5 グリーンホール2階ホール 当日参加者 約60名 応募 34作品 応募者 13名</p>	計画どおり進捗 街並み景観への関心と文化芸術に親しむ機会を提供するため、応募34作品(応募者13名)による景観写真展を開催した。
21	赤塚植物園講習室における作品展示 みどり公園課	緑をテーマ、素材とした作品展示を企画する区内在住・在勤・在学の個人またはグループを対象に、赤塚植物園講習室を無償で提供し、作品発表の場の創出により区民の主体的な文化芸術活動を支援する。	継続	<p>緑や自然に関する作品展示を実施した。作品展示を通じて、個人、グループにおいては、活動の発表の場を、来園した区民については、緑化啓蒙の機会となった。展示会 計15回</p> <p>・ニリンソウ展 参加者941名</p> <p>・写真展 参加者4,115名</p> <p>・植物画展 参加者1,336名</p> <p>・植物の展示 参加者404名</p>	計画どおり進捗 緑をテーマ、素材とした作品展示、活動の場として、赤塚植物園講習室を提供するとともに、赤塚植物園を訪れる区民に展示会を通して緑化啓蒙の機会を恒例的に提供した。
22	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	<p>区立中学校全校(23校)が参加し、吹奏楽、合唱、華道、茶道の発表を行った。第10回記念特別演奏として、過去に音楽祭に出演したメンバーによるアンサンブルを行った。</p> <p>・音楽祭 11/9 文化会館 来場者数 3,000名</p>	計画どおり進捗 区内中学生の日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進するとともに、日頃の文化部活動の成果を発表する場として、10回目となる板橋音楽祭を開催した。来場者アンケートにおいても大変好評を博している。

(2) 歴史文化の記憶のつむぎ 【伝統文化の継承】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
23	いたばし薪能 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	かがり火の中で、よりすぐられた演者・演目により作り出される格調高い能舞台上に触れる機会を提供し、日本の伝統文化に対する興味と関心を高める。	-	事業終了	
24	大歌舞伎 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	歌舞伎の魅力に触れる機会を提供することにより、日本の誇る伝統文化に対する理解を促し、興味と関心を高める。	継続	松竹大歌舞伎を鑑賞する機会を提供した。 8/31 文化会館大ホール 演目：伊賀越道中双六「沼津」 出演者：中村吉衛門 ほか 入場者数：昼の部 928名 夜の部 791名	計画どおり進捗 日本の伝統文化に対する理解を促し、興味と関心を高めるため、23回目となる「大歌舞伎」を開催した。
9 再掲	★“サムライ文化と芸術の世界” 郷土資料館	区内在住の甲冑師や赤塚城戦国絵巻武者行列サポート隊の協力を得て、侍の衣装・装具・武具等の芸術的価値を再現し、展示会や着付け体験等を通して、江戸時代を中心とする“サムライ文化”を発信する。	推進	再 掲	
25	初夏・秋の日本庭園 みどりと公園課	水車公園内の日本庭園・茶室を舞台に、初夏は華道、秋は茶道を主にした講習会・華道展・茶会・屋外コンサートを開催するなど、日本古来の伝統文化に親しむ機会を提供する。	継続	「初夏の日本庭園」「秋の日本庭園」とも計画どおり実施した。 ・初夏の日本庭園 5/25.26 華道・茶道 参加者 272名 ・秋の日本庭園 10/26 茶道・職員による庭園案内 屋外コンサート 参加者 105名	計画どおり進捗 日本庭園を活用して、初夏の華道展、秋の茶会、屋外コンサート、職員による庭園案内を実施することにより、日本古来の伝統文化に親しむ機会を提供した。
26	いたばしの郷土芸能 生涯学習課 板橋区文化・国際 交流財団	国指定の重要無形民俗文化財や区指定無形民俗文化財の保存団体と連携し、区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図る。	推進	いたばしの郷土芸能を実施した。 出演団体は、区指定無形民俗文化財保存団体5、ゲスト団体1(下戸田ささら獅子舞保存会—埼玉県戸田市)。 開催日・8/11 成増アクトホール 来場者数：250名	計画どおり進捗 区内に伝承する民俗芸能を鑑賞する機会を提供し、伝統文化の保護・継承を図るため、文化・国際交流財団との共催による区指定無形民俗文化財保存団体の出演とゲスト団体を招へいた「いたばしの郷土芸能」を開催した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
27	説経浄瑠璃鑑賞会 生涯学習課 板橋区文化・国際交流財団	都指定、かつ区登録の無形文化財保持者の説経浄瑠璃若松派三代目、若松若太夫を中心に、語り物芸能の源流をなす説経浄瑠璃の鑑賞会を実施し、貴重な民俗芸能の周知を図る。	推進	説経浄瑠璃観賞会を実施。出演者は、三代目若松若太夫、若松由太夫、ゲストは、ひとみ座乙女文楽(神奈川県川崎市)。 開催日 1/11 成増アクトホール 来場者数:258名	計画どおり進捗 貴重な民俗芸能の周知を図るため、板橋区文化・国際交流財団との共催による「説経浄瑠璃観賞会」を開催し、身近な場所で観賞する機会を提供した。
28	ふるさと文化伝承事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進	民俗芸能保存団体との連携による、ふるさと文化伝承事業を実施した。 ・実施校 5校 北野小・紅梅小・徳丸小・成増ヶ丘小・三圃小 ・延べ14日間 ・参加児童数 延べ1,424名	計画どおり進捗 地域の民俗芸能保存団体と連携し、計画どおりの学校数と体験学習内容による、ふるさと文化伝承事業を実施したことで次世代への継承に繋がる世代間の交流が図れた。

【文化財の保存と活用】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
29	散策ツアー くらしと観光課	区内5地域(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)の名所・旧跡や文化財をはじめ、石神井川の桜やニリンソウ自生地等の季節の風物を含む区の観光コースを、いたばし観光ボランティア「もてなしたい」のガイドで散策する。	推進	石神井川お花見散策ツアー、春のニリンソウお花見散策ツアー、板橋区・北区軍事遺跡探訪ツアー、秋の赤塚散策ツアー、板橋七福神めぐり散策ツアー(2回)の年6回のツアーを実施した。 参加者数 147名	計画を越えて進捗 いたばし観光ボランティアによる当初計画どおりのツアーを実施しただけでなく、隣接区の観光ボランティアと協力して新規ルートを開拓するなど、質的向上を図ったツアーを実施した。
30	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	区内の歴史文化財、観光スポット、板橋のいっぴん、産業観光である見学可能企業の一覧表のほか、観光キャラクターの「りんりんちゃん」の紹介ページを設けた。 ・作成部数 14,000部	計画どおり進捗 観光キャラクターの「りんりんちゃん」の紹介ページを新規に設けるなどの工夫を加え、当初計画どおりに「観光いたばしガイドマップ」を作成、配布した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
31	文化財ふれあい ウィーク 生涯学習課	日頃は一般公開されていない貴重な区登録・指定文化財等を、地域・期間を設定して公開・紹介することにより、文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高める。	推進	区内を板橋・上板橋・志村・赤塚の4地区に分け、その内の板橋・赤塚地区の区登録・指定文化財の中から公開対象を選定し、文化財を解説ガイドを配置して公開した。 ・文化財ふれあいウィーク 10/26～28、11/1、 11/3～17 来場者数 1,200名	計画どおり進捗 文化財に対する理解の促進と保護・継承の意識を高めるため、板橋・赤塚地区の区登録・指定文化財の中から選定した文化財について、解説ガイドを配置して公開した。
32	埋蔵文化財教材 使用授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進	埋蔵文化財を使用した授業を、若木小・蓮根第二小、上板第二小・緑小・志村第三小・三園小・板橋第十小・志村小・板橋第四小・弥生小・下赤塚小の11校にて実施した。 ・対象児童数 690名	計画どおり進捗 地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進するため、学校側に複数の出張事業実施希望日を聞くなど、柔軟な対応を図り、児童が遺物に直接触れる機会を提供した。授業希望校が重なったため11校での実施となった。
33	文化財悉皆調査 生涯学習課	旧家の建替えや家屋の処分など、都市化で失われていく古文書等の有形文化財を把握し、適正に管理するため、所在、種類・内容等を悉皆調査し、文化財所在目録に登録する。	継続	既作成の調査リストから、資料所在確認が必要な調査対象地を選択し、赤塚・成増・上板橋・大谷口地域に所在する旧家の蔵などの実地調査を実施。 実地調査件数:9件	計画どおり進捗 文化財所在目録に登録するため、赤塚・成増・上板橋・大谷口地域に所在する旧家の蔵など9件の実地調査を実施した。

(3) 文化芸術の人そだて【次代の文化芸術を創造する人材の育成】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
34	子ども文化芸術参加体験プログラム 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	子どもを対象とする文化芸術に係わるワークショップや鑑賞会等を充実し、現行の事業を含め、子どもが見て、触れることができる多様な参加体験型事業の展開を図る。	推進	<p>習い事はじめの「和太鼓講習会」、区民文化講座の「茶華道講習会」、「チアリーディング講習会」等こどもが参加体験型事業を実施した。</p> <p>・習い事はじめ「和太鼓講習会」 5/19、26、6/2（高島平区民館ホール）参加者数：37名 発表会6/2 観覧者数：延130名 講師：板橋勇音太鼓</p> <p>・区民文化講座Ⅱ「華道・茶道」（文化会館和室） 華道：7/23、30 参加者数9名 茶道：7/24、31 参加者数11名 講師：板橋区茶華道連盟</p> <p>・区民文化講座Ⅲ「チアリーディング」（高島平区民館ホール） 9/8 参加者数20名 講師：日本チアリーディング協会</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>和太鼓や茶華道、チアリーディングなど子どもの健全な育成に寄与する参加体験型事業を年3回実施した。</p>
35	アウトリーチ事業の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	音楽・芸術・芸能等の活動者や区内の文化芸術団体などと協働し、学校や地域との連携により、子どもたちの文化芸術への興味や関心を高める出前事業を推進する。	推進	<p>落語及びクラシック音楽の出張公演を実施した。</p> <p>・落語 10/27 いずみの苑（いずみ祭） 出演者：鈴々舎八ゑ馬、鈴々舎風車 観覧者数：約50名</p> <p>・クラシック音楽 1/10 高島平福祉園 出演者：板橋区演奏家協会 観覧者数：約100名</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>板橋落語会や板橋区演奏化協会の協力を得て、落語及びクラシック音楽のアウトリーチ事業を年2回実施した。</p>
36	子ども向けミュージカル 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	夏休みに家族を対象として、音楽・演劇の楽しさや子どもに夢と感動を伝える、児童演劇専門の劇団による本格的な子ども向けミュージカルの鑑賞会を実施する。	継続	<p>夏休み期間中に毎年実施しているミュージカル公演を共催事業として実施した。</p> <p>・7/27「人魚姫」（文化会館大ホール） 出演者：松下萌子 ほか 入場者数：322名</p>	<p>概ね計画どおり進捗</p> <p>夏休みに児童演劇専門の劇団によるミュージカル「人魚姫」の鑑賞会を実施したものの、入場者が伸びなかった。</p>
37	習い事はじめ 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	習い事は6歳の6月6日から始めると上達が早いという言い伝えを基に、満6歳の子どもを対象に、和太鼓などの文化芸術に関連する体験講習と、その成果を披露する発表会を実施する。	推進	<p>「習い事はじめ」は例年好評を博しており定員を超える応募がある。25年度も引き続き和太鼓講習会を3週にわたり実施した。</p> <p>・講習会 5/19、26、6/2 高島平区民館ホール 参加者数：37名</p> <p>・発表会 6/2 高島平区民館ホール 観覧者数：延130名 講師：板橋勇音太鼓</p>	<p>計画どおり進捗</p> <p>満6歳の子どもを対象に、3週にわたり和太鼓の体験講習や発表会を開催した。定員を超える応募があったため、抽選により参加者を決定して実施した。</p>

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
38	戦国かぶと作り体験 郷土資料館	赤塚城の歴史を学ぶ戦国絵巻体験学習の一環として、夏休み期間中の小・中学生を対象に、区内の甲冑師が講師となり、ペーパークラブによるかぶと作りの体験講習を実施する。	推進	親子を対象に「サムライの兜作り」を実施した。 7/20、7/27、7/28 参加者：5組10名	計画どおり進捗 親子による鑑や兜づくり体験を通して、赤塚城の歴史に触れるとともに、自作の兜で赤塚城戦国絵巻武者行列に参加した。
39	独楽(こま)回し遊び月間 子ども政策課	児童館、学童クラブの伝統遊び体験として、子どもたちに独楽(こま)のひもの巻き方や回し方を教え、長回し比べなどの様々な遊び方を楽しむ。	継続	指導員やボランティアによる、昔遊び体験を、17児童館で実施した。 対象月：1月 参加者数：47回、692名参加	計画どおり進捗 17の児童館で指導員やボランティアによる昔遊びの体験と伝承を実施した。
40	オーケストラ鑑賞教室 学務課	小・中学生を対象に、オーケストラの生の演奏に直接触れる機会を通じて、子どもたちの豊かな感性を育み、音楽に対する知識や関心を高め、正しい鑑賞マナーを習得する。	推進	小・中学生を対象に、オーケストラ鑑賞教室を実施した。 小学校：53校 5/9、5/10 文化会館 中学校：23校 1/28 東京芸術劇場	計画どおり進捗 小・中学生を対象としたオーケストラ鑑賞教室を実施し、芸術的な文化活動を直接感じることで豊かな感情を育み、音楽に対する知識や関心を高める機会を提供した。
41	読書感想文コンクール 中央図書館	小・中学生の本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ・素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図るとともに、読書の感動を文章に表現することを通して、読解力や表現力を養成する。	推進	小中学生を対象に、読書感想文コンクールを実施した。 ・応募 小学校17,505点 中学校4,795点、 ・表彰式 12/7(土)	計画どおり進捗 区内小・中学校全校に参加を呼びかけ、小・中学生を対象とした読書感想文コンクールを実施した。区立小中学校と連携して、夏休みに家庭で読書に取り組む機会を推進したことで前年度より一層応募数が増えるなど、読書推進に寄与した。
22 再掲	板橋音楽祭 生涯学習課	区内の中学生が日頃取り組んでいる、吹奏楽・合唱・茶華道などの文化部活動の成果を発表する機会を提供し、日々の練習意欲の向上と文化芸術活動への主体的な取り組みを推進する。	推進	再 掲	

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
28 再掲	ふるさと文化伝承 事業 生涯学習課	民俗芸能が伝承されている地域内の小学校を拠点として、それらの学校の3年生または4年生を対象に、地域の民俗芸能保存団体と連携した体験学習を実施し、次世代への継承を図る。	推進	再 掲	
32 再掲	埋蔵文化財教材 使用授業 生涯学習課	小学校6年生を対象に、遺跡発掘調査等で出土した土器や石器などを教材として区学芸員が出張授業を実施し、遺物に直接触れる機会を通して、地域の歴史を身近に感じ、文化財への理解を促進する。	推進	再 掲	
46 再掲	いたばし国際絵本 翻訳大賞 いたばしボロー ニヤ子ども絵本館	「ボローニヤ児童図書展」に出展された絵本から、英語・イタリア語の課題絵本の感性豊かな翻訳作品を募集し、国際理解の推進を図るとともに、中学生部門を併設し、次代の文化芸術を創造する人材の育成を図る。	推進	再 掲	

【文化芸術を育てる担い手の育成】

番号	事業名 所 管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
42	多文化共生の推 進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	日本語学習、子育て・教育、地域での生活・活動等をテーマに、外国人と日本人が同じ区民として交流し、理解を深める多文化共生のまちづくりに向けた全庁的な取り組みの推進を図る。	推進	「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づき、外国人向け日本語教室などの講座や区民に多文化共生について啓発するイベントを実施した。 ・日本語教室 3コース 160名 ・外国人によるスピーチ大会 261名 ・外国人相談会 21件14名 ・語学ボランティア 通訳43件 翻訳80件 ・多文化紹介シリーズ 2回 65名	計画どおり進捗 「板橋区多文化共生まちづくり推進計画」に基づき、各部署と板橋区文化・国際交流財団で外国人向け日本語教室などの講座や様々な啓発イベントを実施し、特に外国人によるスピーチ大会は前年度を越える参加者で実施した。

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
43	板橋新進音楽家フレッシュコンサート 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内の新進音楽家を発掘するため、区内在住在勤在学の18歳以上を対象に、声楽、ピアノ等の楽器、アンサンブル、編曲のオーディションを行い、合格者による発表会を開催する。	推進	応募者20名によるオーディションを実施し合格者8名によりコンサートを実施した。 ・クラシック音楽オーディション 7/10 文化会館大ホール 応募者20名 合格者8名 ・板橋新進音楽家フレッシュコンサート 10/9 文化会館大ホール 入場者数:406名	計画どおり進捗 区内の新進音楽家の発掘を図るためのオーディションを実施した。応募者20名中8名が合格し、後日、合格者によるコンサートを開催し、新たに最優秀賞を設ける等コンサートの振興策を行った。
44	板橋落語会 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	区内在住の若手落語家に、日頃の精進の成果を披露する機会を提供するとともに、落語会の開催を通じ「落語のまち」のPRの一翼を担う資源として位置づけ、区の魅力を発信する。	推進	区内在住の若手噺家による板橋落語会を年3回いずれも文化会館小ホールで実施した。 集客も73%を超える数字であった。 6/18 202名 10/16 252名 2/18 220名 出演者:柳家右太夫、鈴々舎八郎、馬、柳家小せん、春風亭朝也、神田織音	計画どおり進捗 区内在住の若手落語家に日頃の精進の成果を披露する機会を提供するとともに、区の魅力を発信するため、「板橋落語会」を年3回開催した。
45	日本画教育法講座 美術館	小学校の図工担当教諭を対象に、子どもたちの日本画体験を推進する日本画キットを授業に活かす手法について専門家による講習を実施し、日本画教育を実践できる人材の育成を図る。	検討	美術館事業を見直す中で、日本画教育法講座の進め方についても見直しを行い、平成27年度の事業実施に向けて検討を行った。	計画どおり進捗 近年の厳しい財政状況の中で、事業実施に向けて実施方法等について検討を行った。
46	いたばし国際絵本翻訳大賞 いたばしポロニー子ども絵本館	「ポロニー児童図書展」に出展された絵本から、英語・イタリア語の課題絵本の感性豊かな翻訳作品を募集し、国際理解の推進を図るとともに、中学生部門を併設し、次代の文化芸術を創造する人材の育成を図る。	推進	いたばし国際絵本翻訳大賞の作品募集を実施した。 募集期間:9/1～11/1 定員:英語1,000名 イタリア語280名 申込者数:英語1,049名 イタリア語302名 応募者数:英語765件 イタリア語212件 中学生部門:6校44作品(79名)	計画どおり進捗 英語部門、イタリア語部門及び中学生部門からなる「いたばし国際絵本翻訳大賞」の作品募集、表彰を行った。中学生部門については区内中学校と連携を図り冬休みの英語の課題に設定することで前年度より参加者が増加した。

(4) 文化芸術の土づくり【多様な文化芸術情報の収集と発信】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
47	★板橋区文化・国際交流財団ホームページの構築 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、文化芸術等のイベントや区民参加型事業の催し、文化施設の利用、区民・区内芸術家等の文化芸術活動など、多彩な情報の効率的な発信を行う。	推進	文化芸術、国際交流のイベント、国際交流の多彩な情報などHPを通して情報の効率的な発信をおこなっている。なお、国際交流のHPには日本語のほか英語、中国語、ハングル語のサイトを設けている。	計画どおり進捗 板橋区文化・国際交流財団のホームページを立ち上げ、地域文化の創造支援と国際相互理解の促進を図るための多彩な情報をわかりやすく提供した。
48	板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」「アイシェフ・ボード」 文化・国際交流課 板橋区文化・国際交流財団	板橋区文化・国際交流財団の文化芸術情報、区内外国人向けの生活情報・国際交流イベント等の情報誌を発行し、財団のホームページの構築と並行して、情報発信の充実を図る。	推進	(公財)板橋区文化国際交流財団が発行する情報誌「ふれあい」を隔月発行し、156,800部を新聞折り込みで配布し、また、区内公共施設においても7,000部を配布しており、財団及び指定管理者の文化事業の情報発信を行っている。 一方、国際交流の発行する「アイシェフ・ボード」は、毎月、区政情報、生活情報、国際交流イベント等を掲載したものを4言語で発行し、外国人への情報発信を行った。 ・ふれあい 総発行部数 164,000部 ・アイシェフ・ボード ルビ付き日本語 950部 中国語 850部 英語 800部 ハングル 800部	計画どおり進捗 隔月発行の板橋区文化・国際交流財団情報誌「ふれあい」での文化活動の情報提供や、毎月4か国語で発行する「アイシェフ・ボード」での外国人向けの生活情報、国際交流イベント等の情報提供など、充実した情報発信を行った。
49	いたばしまちあるきマップ くらしと観光課	区内5地域別(板橋、志村、常盤台、赤塚、高島平)に、区内観光の見どころ紹介のほか、交通機関、トイレ設置場所等を地図上に表記し、区内のまち歩きガイドとして観光の利便性の向上を図る。	継続	区内5地域別のマップを作成している。在庫残数の少ない、赤塚・志村地区のまちあるきマップを作成した。 作成部数 2地区 27,000部	計画を越えて進捗 従来からの区内の寺社仏閣、「いたばしのいっぴん」、産業観光施設である見学可能企業の掲載に加え、区内の朝市マップを掲載するなど内容の刷新を行ったまちあるきマップを地区別に発行し、配布した。
30 再掲	観光いたばしガイドマップ くらしと観光課	区内の歴史文化財、観光スポットやいたばしのいっぴんを全区地図上に表記し、四季の風物やおすすめのウォーキングルート等を掲載するなど、区の文化・観光を内外に紹介し、観光客の招致を図る。	継続	再掲	

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
50	学習・スポーツガイド 生涯学習課	区や区教育委員会 が主催する文化、ス ポーツなどの多様 な生涯学習に関す る講座・講習会・イ ベント等の情報誌を 区内施設で無料配 布し、区民の生涯 学習意識を喚起す る。	継続	生涯学習に関するイベント等 が掲載されている「学習・ス ポーツガイド」を作成した。 《発行号及び発行部数》 春夏号:2,250部 秋冬号:2,300部	計画どおり進捗 区民が生涯学習に ついての情報を得 やすいよう、平成24 年度版の「学習・ス ポーツガイド」を作成 し、区役所本庁舎、 区内各施設で配布 した。
51	生涯学習団体・ サークル名簿 生涯学習課	区内で活動する生 涯学習団体・サー クルの情報を名簿、 区ホームページ(希 望団体のみ)で提 供し、区民の生涯 学習活動のきっか けづくりと活動の推 進を図る。	継続	生涯学習団体・サークルの情 報を随時追加・更新を行い適 切な情報管理及び維持に努 め、区民の活動推進を促し た。	計画どおり進捗 生涯学習団体・サー クル情報を随時追 加・更新し、適切な 情報管理のもと、生 涯学習課窓口や区 ホームページで提供 した。

【文化芸術活動を支える財政支援の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
52	文化芸術活動振 興助成 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	文化芸術等の活動 を積極的に行う個 人または団体に対 して助成金を支給 し、活動の活性化を 推進するとともに、 文化芸術の創造基 盤の充実を図る。	推進	文化、スポーツ、国際交流活 動の振興を図るため、その活 動に対して文化・スポーツ関 係上限30万円、国際交流関 係上限20万円の助成を行っ た。 ・スポーツ部門 団体5団体 個人1名 ・日本語教室 6団体 ・国際交流事業団体 2団体	計画どおり進捗 文化芸術等の活動 を積極的に行ったス ポーツ、日本語教 室、国際交流事業 実施団体に、板橋 区文化・国際交流財 団より助成金の支給 を行った。
53	文化芸術活動振 興顕彰 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	区の文化芸術の振 興や地域文化の発 展、または国際交 流に貢献した個人 や団体を表彰し、業 績を顕彰する。	推進	文化、スポーツ、国際交流活 動で優秀な業績、成績を上 げ板橋区の名声を高め、地 域文化の向上に寄与した区 民を顕彰した。 ・顕彰式 3/22(文化会館) ・区民文化特別賞 個人:文化部門2名 ・区民文化優秀賞 個人:文化部門1名 スポーツ部門14名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門2団体 ・区民文化奨励賞 個人:文化部門4名 スポーツ部門14名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門4団体 国際交流部門1団体	計画どおり進捗 文化芸術、スポー ツ、国際交流活動で 板橋区の名声を高 めた個人・団体対 し、板橋区文化・国 際交流財団が区民 文化特別賞などの 顕彰を行った。

【文化芸術振興の推進体制の充実】

番号	事業名 所管	事業内容	平成25年度		評価
			年次 計画	事業実施状況	
54	区内大学との文化 芸術交流の推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	大東文化大学・東 京家政大学・淑徳 短期大学など、区 内大学の文化芸術 の活動や学術研 究、各大学が有す る文化芸術資源・ 人材等の特性を活 かし、文化芸術の 交流を図り、事業の 連携・協働を推進 する。	推進	指定管理者に協力を依頼 し、指定管理者の自主事業と して淑徳短期大学とパネルシ アター公演を実施し好評を博 した。 10/12(土) 「パネルシアター公演」 文化会館大ホールホワイエ 68名	計画どおり進捗 歌や踊りなど子ども のみならず大人も楽 しめるような工夫を 凝らした文化芸術事 業を区内大学と連携 して実施した。
55	板橋区文化団体 連合会の支援 文化・国際交流課	板橋区文化団体連 合会に対する施設 や資金等の支援を 通して、区民文化 祭・庁舎ギャラリー 等の委託事業の円 滑な運営、団体活 動の活性化を促進 し、区内の文化芸 術意識の醸成を図 る。	継続	共催事業である区民文化祭 及び委託事業である庁舎 ギャラリー事業において、負 担金・委託費の支出に加え、 庁内事務手続き等により支援 した。	計画どおり進捗 板橋区文化団体連 合会及び各連盟に 対し、活動の場とな る区施設の使用料 の減免を行うなど、 団体活動を側面から 支援した。また、庁 舎ギャラリー事業を 委託した。
13 再掲	★指定管理者制 度による施設運営 の充実 文化・国際交流課	平成23年度から導 入される指定管理 者制度による文化 会館・グリーンホ ールの施設運営の円 滑化に努め、区民 ニーズに適う文化 施設の機能、文化 芸術事業の充実を 図る。	推進	再 掲	
56	★板橋区文化・国 際交流財団の組 織・機能の強化 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	平成24年4月をめ どに板橋区文化・国 際交流財団の公益 財団法人化への移 行を進め、これに伴 い、当該財団の組 織を見直し、文化芸 術振興における機 能を強化する。	推進	平成24年度に公益を取得し 2年目の年を迎え、文化芸術 振興と国際交流、多文化共 生を推進することによって、 文化の香り高いまちづくりに 寄与している。	計画どおり進捗 当該財団の組織及 び事業の見直しと効 率化を行うことで、厳 しい財政事情の中 でも前年度と同程度 の事業数は確保し、 文化芸術振興に努 めた。
57	国際文化交流の 推進 文化・国際交流課 板橋区文化・国際 交流財団	カナダ・バーリントン 市、北京市石景山 区、イタリア・ボロー ニャ市等の姉妹・友 好都市との交流、 区民と区内在住外 国人との交流の場 の創出、国際理解 教育など、国際文 化の交流を推進す る。	推進	友好都市との区民間の交流 を推進するとともに区民ボラ ンティアグループの企画など による交流イベントや外国人 ボランティア講師による小・中 学生への国際理解教育を実 施した。また、区と交流のある 国・自治体を動植物や文化 を通して、区民に紹介するイ ベント「国際交流まつり」を 実施した。	計画どおり進捗 カナダ・バーリントン 市をはじめとした姉 妹・友好都市との交 流を推進するととも に、多くの区民、外 国人が参加する国 際交流イベントを 実施した。

5 計画の修正について

(1) 事業名の変更

変更前	変更後
No34 (仮称) 子ども文化芸術参加体験プログラム	No34 <u>子ども文化芸術参加体験プログラム</u>

【理由】

平成25年度より、過去の事業実施状況を踏まえ事業名を確定させたため。

(2) 事業名及び事業内容の変更

変更前	変更後
No15 区民創作講座	No15 <u>サークル公開教室</u>
社会教育会館を利用するサークルや区内で学習活動を行うグループが、日頃の文化活動を区民と共有するため、自らの企画・運営により実施する講座・教室・フォーラム等の開催を支援する。	社会教育会館を利用するサークルや区内で学習活動を行うグループが、日頃の文化活動を区民と共有するため、自らの企画・運営により実施する講座・教室・フォーラム等の開催を支援する。 <u>受講者にはサークルやグループの新たな会員として、文化・学習活動を始めるきっかけを提供する。</u>

【理由】

平成25年度より、事業を区民に分かりやすく周知するとともに、実情に沿った事業内容に変更したため。

6 次期計画の策定に向けて

平成23年3月に策定した現在の板橋区第二次文化芸術振興基本計画は、平成27年度末をもって5年間の計画期間が終了するため、平成28年度を初年度とする新たな文化芸術振興基本計画の策定に向け、準備を進めていきます。

他計画期間との関連図

